



Weekly Report

2012-2013 第 12 号

クラブ会長テーマ ロータリーを楽しもう 友達を増やそう 世界を平和に!

第 2113 回例会

日 時 : 平成 24 年 10 月 10 日

会 場 : 例会場

司 会 : SAA

高柳委員

開会点鐘

板倉会長

齊 唱 : 国歌斉唱

ロータリーソング「それこそロータリー」

四つのテスト

お客様の紹介

板倉会長

村野 俊輔様 (東京立川こぶし RC)

金 準永君 (米山奨学生)

会長報告

板倉会長

●2012-13 年度 クラブ代表者会議開催

日 時 11 月 7 日 (水) 15 時

場 所 ハイアットリージェンシー東京

出席者 板倉会長

●クリーン多摩川実行委員会の開催

日 時 10 月 17 日 (水)

場 所 国立市役所

出席者 北島社会奉仕委員長

●ポリオ撲滅チャリティコンサートのご案内

地区ポリオ・プラス委員会と東京成城新ロータリー
クラブの支援

日 時 11 月 5 日 (月) 14 時開演

場 所 ザ・ペニンシュラ東京

チケット 9 千円 内 2700 円はチャリティ



▲彼岸花 (撮影: 齋藤)

●どんど焼き第 1 回実行委員会の開催

日 時 11 月 7 日 19 時

場 所 谷保天満宮

出席者 小澤奉仕プロジェクト理事

北島社会奉仕委員長

幹事報告

小澤(谷)幹事

●10 月のロータリーレートは 1 ドル 80 円です。

委員長報告

●創立 45 周年記念実行委員会

佐伯実行委員長

昨年・現在の会長・幹事と前式典の委員の方を中心に、組織並びに役割を検討し、組織図を作成しました(配布)。皆様お忙しい中ではありますが、事業に向けての準備、並びに当日の開催につきまして、特段のご配慮・ご協力をお願いいたしたいと存じます。



式典は次年度(平成 26 年 3 月下旬予定)ですが、記念事業については、今年度からすでに準備に入っている事をご了承ください。



R. I. 第 2750 地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ

会 長 : 板 倉 醇 幸 幹 事 : 小 澤 谷 守

例 会 日 : 毎 週 水 曜 日 例 会 場 : 谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209 TEL042-576-5123

事 務 所 : 東京都国立市中 1-9-36 KKビル 4F TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666

E-mail : kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp

U R L : http://kunitachi-rc.com/

会報委員 : 岡本貞雄 山口康雄 喜連元昭 莊原 健 齋藤博人

●喜連(元)米山奨学委員長

今月は米山奨学強化月間です。特別寄付をお願いしたいと思います。寄付金は税額控除の対象となりますので、よろしく願いいたします。

●多摩中グループテニス大会の報告 伊東会員

10/8 晴天に恵まれ、参加者 20 名、国立テニスランドで行われました。ガバナー補佐と板倉会長にお出でいただきました。今年もいつもの方々が参加され、和気あいあい行われました。

クラブフォーラム

理事会報告

板倉会長

●佐久間ガバナーよりガバナー訪問のお礼状が届きました。回覧

●親睦活動委員会 スポーツ家族例会収支報告
報告書配布

●社会奉仕委員会 くにたち秋の市民まつりについて
11月4日開催。焼きまんじゅうの販売を行います。

●新世代委員会 「命の大切さ」ポスター展について
今年度は市役所工事のため、体育館と公民館で展示を行います。

12月12日(水)は、展示作業と入選作品決めをしたあとに、市役所食堂で夜間移動例会を行います。

●新世代委員会 中学生と留学生の交換会について
2013年2月8日(金)に行われます。

高校生になった時に留学をするためには、中学生の時に留学生と触れ合い考えてもらう事が必要なので、今後とも継続事業としていかなければいけないだろうという意見がありました。

●職業奉仕委員会 ANA機体工場見学について
2月13日に見学にいきます。移動例会です。

●ランドセルカバーについて

作成費用が値上げになりましたが、枚数が減りましたので、これまでの仕様で550枚発注いたします。

●高齢者福祉を考える会「くにたちふれあいコンサート」の協賛について

●白うめRC創立20周年式典について 小澤幹事
登録料13,000円の一部をクラブより負担します。

●クラブ代表者選出について

代表者及び代表者会議への出席は板倉会長。

●社会福祉協議会 赤い羽根共同募金について
小川会員(社協理事)に徴収を依頼しました。

●創立45周年記念事業実行委員会 組織図配布
実行委員会組織を承認いたしました。手順が逆になりましたが、記念事業として、東京世田谷RCとのMGタイへの麻酔機械贈呈を進めさせていただきます。MG



▲10月誕生月の 高世会員・稲村会員

には国際奉仕委員会も協力することになりました。村上会長エレクトからも説明。

●お願い 小澤幹事

各事業終了後の報告書提出に際して、予算執行状況の他に、問題点や次年度に向けての意見を理事会に提出していただきたい。意見書を参考にして、次年度に事業の見直し等ができていくと思います。各委員長の方よろしく願いいたします。

今月の各種お祝い

遠藤(直)親睦活動委員長

■入会記念月

村上 隆秀 会員 (在籍 18年)
荘原 健 会員 (在籍 4年)
大塚清一郎 会員 (在籍 3年)
岡田みどり 会員 (在籍 2年)

■会員誕生月

高世 英夫 会員 (12日)
五十嵐一典 会員 (27日)
石塚 陽一 会員 (27日)
寺澤 武 会員 (15日)
稲村喜美子 会員 (5日)

■夫人誕生月

五十嵐 会員夫人・啓子様
山口 会員夫人・靖子様
時田 会員夫人・陽代様
杉田 会員夫人・伸子様
稲村会員ご主人・佳洋様
遠藤(直)会員夫人・直子様



ニコニコBOX

秋山親睦活動委員

●村野俊輔様(東京立川こぶしRC) 板倉会長・小澤幹事 国立ロータリークラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。村上さんとは地区のロータリー財団奨学友学委員会・立川法人会でよく会う仲です。ロータリー財団をご支援下さい。

●高柳会員 今月は51回目の結婚記念月です。お祝いをいただきありがとうございます。

●**高世会員** 10月12日で74才です。好きなマスターズ陸上競技を続け益々元気です。今月14日国立競技場での東京選手権参加で今年のシーズンを終ります。現在の国立競技場で大会をするのが最後になりそうです。近々現在の国立競技場が解体される噂がありますので…誕生祝いありがとうございます。私はまだまだ終わりません。

●**山口会員** 家内の誕生月です。夫婦そろって後期高齢者になりました。

●**吉野会員** 今月は私どもの結婚記念月です。ニコニコいたします。

●**三田会員** 10月5日結婚記念日です。日々楽しく過ごしております。

●**杉田会員** 妻の誕生月です。お祝いをありがとうございます。

●**村上会員** 立川こぶしの村野さんの御来会を歓迎

いたします。

●**木島会員** 結婚祝いを頂戴しました。ありがとうございます。10月10日、今日は何の日。トマトの日、缶詰の日、銭湯の日、転倒防止の日…、庶民的なものばかり、いろいろありますが、私共の結婚記念日でもあります。今後ともよろしく。

●**稲村会員** 10月は私共夫婦の誕生月です。お互い年は忘れておりますが、プレゼントをいただきまして、ありがとうございます。

●**遠藤直孝会員** 妻の誕生記念のプレゼントありがとうございます。

ニコニコBOX 合計26,000円 累計389,000円

出席報告

松本出席委員

10月10日 在籍46名中 出席36名

前々回(9月26日)の出席率 94.7%

閉会点鐘

板倉会長

環境フェスタくにたち

10月13日(土)に開催した第14回環境フェスタくにたちに、当クラブは今年度も参加協力した。

クラブが担当したのは「ごみ分別・食器返却コーナー」で、テントの前にL字形に「食用油」「容器包装ごみ」「不燃ごみ」「プラスチック製品」「ガスボンベ」「野菜くず」「ペットボトル」「ビン」「カン」「紙皿」「燃えるごみ」「割り箸・竹ぐし」「生ごみ」と書いた13個の分別用段ボールが置かれていて、来場した市民が持ち込むゴミの分別を指導する。それに焼きそばの皿の返却所の役割も務める。

毎年疑問に思うのは、ごみを13種類に分別指導する必要があるのかということだ。市が回収するごみは、曜日によって「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資源ごみ」、それに有料の「粗大ごみ」に分別される。「どうして13もの分別を指導するのか?」と、フェスタを担当する市のごみ減量課の職員に聞いてみた。「再利用するごみの分別指導です」という答えだが、私たちが出す「可燃ごみ」から再利用できるものを市は分別しているのだろうかという疑問が残った。

環境フェスタの主な目的は「ごみの減量化」である。市はごみ処理に年間約15億円もの経費を費やしている。それを軽減するために、市民にごみの減量化を呼び掛けている。



ごみの減量は意識運動である。市民ひとり1人が、ごみを少なくする意識を持たなくてはごみは減らない。最近ではスーパー等でもポリ袋が有料になったが、それもごみの減量を考慮したことだと思う。

今後は、他市では既に実施している「ごみ処理の有料化」も考慮すべきで、意識運動と合わせてその成果を期待したい。

当クラブは当初から環境フェスタに参加協力し、本間会員は今までに3回も実行委員長を務めクラブの存在をアピールしてきた。歴代の社会奉仕委員長は、事前の会議に4~5回も出席するなど、その負担も大きい。

「塞の神・どんでん焼き」「さくらフェスティバル」「環境フェスタくにたち」「秋の市民祭」と、地域で奉仕するわがクラブは、その存在をアピールすることで、会員増強にも繋がることになる。

今回の環境フェスタには29名の会員が出席した。秋晴れの下、奉仕活動によってますます会員間の親睦が深まったようだ。



世の中に数ある奉仕団体の中で、ロータリーの特徴は職業奉仕を掲げている事です。

職業奉仕は難しいと云われますが、ロータリーで実践する他の奉仕活動と違い、職業人としての理念を示しているからでしょう。

ポール・P・ハリスを助けてロータリーの基礎を確立した3賢人の1人であるアーサー・フレデリック・シェルドンは、ビジネススクールの経営者として「永続して利益を上げる方法」は「顧客に満足を与えること」と説きました。

職業（会社）は利益の追求を目的としていますが、自己の利益ばかりではなく、同時にお客様の利益も考えよう（顧客満足）という理念を職業奉仕といいます。ロータリーは利己と利他を兼ね備え、高い倫理観を持った職業人の人道的奉仕団体ですから、職業奉仕はその根幹です。

分かりやすく表現すると「職業奉仕とは職業倫理に基づき、顧客満足を目指して自らの職業を営む事である。職業奉仕の実践は、自らの職業を繁栄に導き、職業を通じて社会に奉仕する事に繋がる」となります。

ロータリアンは職業奉仕の理念を常日頃から念頭に置き行動しましょう。

米山奨学事業は留学生への奨学金プログラムとして、今日まで多くの有為な人材を育て、国際理解に貢献してきました。

私たちの奨学事業支援の原動力は新しい世代への期待であり、新旧両世代は対話しつつ学び合い、より平和な世界へと向かっていかなければなりません。

当地区には、東京米山友愛ロータリークラブと東京米山ロータリーEクラブ2750があります。

この利点を生かして私達は一層実りある交流をはかる事が出来るでしょう。

先月、公式訪問で訪れた東京米山友愛ロータリークラブでは出身国を超えて笑顔で議論が交わされ、ロータリーへの感謝も提言もあり、大いに啓発され楽しい時を過ごしました。

3.11の東日本大震災に際して、米山奨学生と学友の皆さんが、ささやかながらも懸命に被災地に支援の手を差し伸べた地道な活動に接して大きな人間愛を感じました。

こうした善意によってこそ世の中が少しずつ良い方向に向かっていく事を思い、ロータリーの未来を夢見つつ月間に寄せる拙文と致します。

ハイライトよねやま151

中国の米山学友が日本で太極拳講座

中国・蘇州で「楊派武館」館長をつとめる米山学友の楊 敢峰さん(2004-05/水戸南RC)が来日し、10月1~5日、千葉県と愛知県で市民を対象とする太極拳講座の講師をつとめました。

今回の来日にあたって楊さんは、「日中関係が微妙な時期なので、周囲からは日本へ行くことを止められたが、大丈夫だと信じていた。自分の指導を楽しみに待っていてくれた人たちがこんなに大勢いると思うと嬉しい」と話し、早朝から夜遅くまで、指導に汗を流しました。

楊さんを招聘した「ワイワイ健身会」(柏市)代表の遠矢三千子氏は「去年初めて柏に来ていただき、講習生から非常に評判が良かった。楊先生が年に一度指



導に来てくれることでみんなの目標が生まれる」と言います。また、蘇州で楊さんから太極拳を習い、帰国後、愛知県で市民サークル「SZY太極拳」を立ち上げ活動している会員も「楊先生に中国から指導に来てもらい、“中国人のイメージが変わった」という人もいます」と、楊さんと共に国際交流を担う喜びを語ってくれました。